HOTAS 株式会社 ホータス

卓上型ドリル研磨機　DG-52X

ホータスは直径32.1mm～52.0mmまでのドリルを簡単操作で迅速に研磨および、Xシンニングができる卓上型ドリル研磨機「DG－52X」を発売し好評を得ている。

価格は78万1千円（消費税込）。簡単操作で誰でも高精度に研磨できる同社の小・中型ドリル研磨機と同じコンセプトで設計。さらに、工夫を凝らし新開発の位置決めストッパーを採用することで、既存の機種に比べて更に簡単な位置決めが可能。

芯厚の太いドリルにも対応し、高品質のCBN（立方晶窒化ホウ素）砥石が標準付属。また、オプション（別売り）のスプリング式コレットはPX－33から52（1mmとび）までを取りそろえており、必要なサイズを選べる。

企業DATA
住所：〒555-0013 大阪市西淀川区千舟2－8－28
TEL：06-6474-3908㈹　FAX：06-6474-3298
URL：https://hotas.biz

サンファスナー部品株式会社

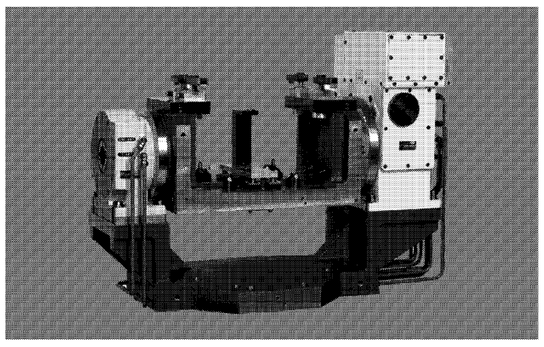
安心と信頼のアジャストボルト

サン・ファスナー部品は、設立38年を誇り、機械設備の設置時にレベル調整を行う国産品「アジャストボルト」のスペシャリストである。通常標準品以外で、昨今の日本列島を揺るがす地震対策用品として、企業向けに開発された「SPシリーズ」や「SHシリーズ」の2アイテムを展開し、顧客からの信頼度が高い。台座部に自己粘着性のある防振材「ノンブレン」（枚方技研）が床面に固定する。新幹線の床下防震から半導体製造装置など、精密機械の防震から耐震まで、幅広く活躍する耐震材で、この素材を活用し、特許を取得した製品が「SPシリーズ」になる。

また、自社工場内には、機械加工設備を完備しており、別注など迅速対応が可能。他社には、まねできない強みがある。「大切な生命・大事な設備・安いコストでお守り下さい」をコンセプトに、モノづくりに励み、顧客からの支持を得ている。

企業DATA
住所：〒577-0006 大阪府東大阪市楠根3－6－29
TEL：06-6745-9095　フリーダイヤルFAX:0120-08-9095
URL：http://www.ajastsun.co.jp

TGW 東亜精機工業株式会社



世界をリードする工作機械と共に

東亜精機工業はマシニングセンターなどに用いる治具の専業メーカーとして国内トップシェアを誇る。高精度が要求されるゲージ（測定機）製造で培った技術力を生かし、顧客の精度要求に応えた治具を数多く提供している。

ワークに合わせた最適な治具の設計から製造まで一貫して手がける完全受注方式を実現している。また、油圧動作の確認時に100回以上の試運転を行うなど、不具合防止に対する徹底した取り組みで自動車メーカーなどから高い評価を受けている。

特に5軸加工機用治具は「工程集約」、「多品種少量生産」などのニーズに対応して開発している。X（左右）、Y（前後）、Z（上下）にA、Bの回転2軸を加え、加工物を取り付けるだけで360度任意位置の多面加工を実現する。また小型ワークの加工はメーンの親治具に取り付けるプレート子治具を交換するだけで行えるので多品種少量の混流生産にも対応できる。1日程度掛かった段取り替えは約3分の1の時間に短縮できる。

企業DATA
住所：〒537-0025 大阪市東成区中道1－5－8
TEL：06-6972-2431㈹　FAX：06-6976-6960
URL：https://www.toaseiki.co.jp

サンコーインダストリー株式会社

ノルトロックワッシャー組込みボルト

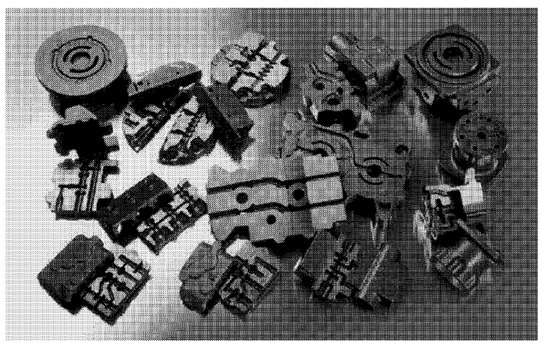
サンコーインダストリーは〝お客様のお役に立ちたい〟を企業原点に、取り扱いアイテムを増やし、今では205万点以上のネジ関連商品を取り扱うネジ専門商社。在庫販売を開始した「ノルトロックワッシャー組込みボルト」は強度区分4.8の六角アプセットボルトに緩み止め効果の高いノルトロックワッシャーを組み込んだネジで、表面処理は亜鉛ニッケル合金メッキに摩擦係数を安定させるためのトップコート付きとなっている。あらかじめ、ノルトロックワッシャーを組み込んでいるので作業性が良く、取り付け忘れの防止や作業時間の短縮、コスト削減、などが期待できる。この組み込みボルトを使うことでより簡単に素早く、確実に緩みを防ぐことができる。在庫サイズはネジ径M5－M12で首下長さ10㍉－35㍉㍍までの17アイテム。全て1本からの出荷に対応する。

企業DATA
住所：〒550-0012 大阪市西区立売堀1－9－28
TEL：06-6539-3535　FAX：06-6539-3543
URL：https://www.sunco.co.jp

関西のグッドカンパニー

トランプ政権の保護主義的な政策がグローバル経済に大きな影を落としはじめている。特に相互関税を巡る米中の対立は、サプライチェーンの混乱や投資マインドの低下を招き、世界経済の不透明感を一層強めている。日本経済も例外ではなく、自動車などの輸出関連産業を中心に企業収益や雇用への悪影響が懸念されている。そのような中、今年の 4 月に開幕を迎えた 2025 年大阪・関西万博は、新たな可能性を切り開く光明となっている。今回の万博は単なる展示会の枠を超え、未来社会の課題解決に向けた知恵と技術の結集の場となっている。特筆すべきは、この万博を契機とした関西経済圏の躍動だ。グリーンテクノロジー、ライフサイエンス、デジタルイノベーションといった未来の基幹産業において、世界に先駆けた価値創造に挑んでいる。関西地区には昔からオンリーワンの技術や製品をベースに活躍の場を広げる企業が数多く存在する。そこには、自社の特徴をフルに生かして市場を切り拓き、事業拡大を図ろうとする力強さがうかがえる。そこで、独自の手法を駆使し、世界をリードする企業への成長を狙う企業を「関西のグッドカンパニー」として取り上げた。

株式会社 南野産業



人を核として鋳物の無限の可能性を追求する

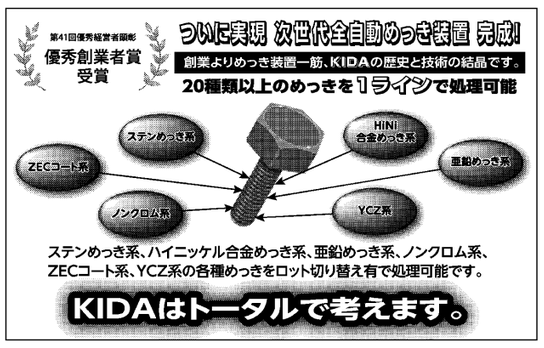
南野産業は、25年に創業75年を迎える。長年にわたり築き上げてきた技術でショベルカーやトラクターなどの大手メーカーの産業車両パーツを製造、世界に通用する鋳造技術を誇る。

業界をリードする先進の技術志向を基板に時代と共に移り変わるユーザーニーズに即応し、独自の生産体制を構築している。最新のIT技術導入により、職人の勘でしか判断できない工程をデータ化するなど、業務自動化・効率化に積極的に推進、試作から量産までの納期短縮や製品コストの追求、品質の確保および維持を可能にする。

また、中国（蘇州）に工場を進出して現地生産のローカライズ化に対応、グローバル化を構築しIT技術と融合することで、相乗効果を発揮できる。今後もオンリーワンのモノづくりを目指す考えだ。

企業DATA
住所：〒578-0921 大阪府東大阪市水走1－11－7
TEL：072-963-2611　FAX：072-963-2254
URL：https://nan-no.co.jp

KIDA 木田精工株式會社



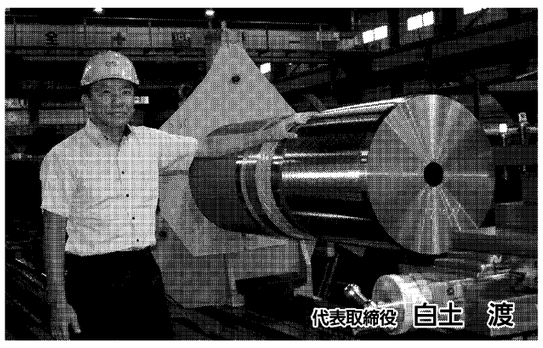
これまでの実績と誇り、この先の品質へ。

木田精工は、亜鉛メッキ加工やメッキ処理装置などを手がけ、自動車、半導体関連を中心に累計1300台以上の装置納入実績を誇り亜鉛メッキ装置など各種メッキ装置、ベーキング装置等の前・後処理関連装置でも業界に貢献する。また、同社工場にて表面処理加工業務も行っており、複数のラインを保有し製品と設備のあらゆる要素の把握も行のので、熟知した技術スタッフによる万全なサポート体制を構築でき、顧客信頼度が高い。

最近では、本社工場内で自動車や建設機械、建築、家電関連の部品に施す亜鉛メッキなどの処理ラインに、ワーク（加工対象物）を取り付けるラック方式の搬送システムを構築。稼働中の同システムは無人対応可能にした。省人化やラインを逐一止めずに済むことで電源の頻繁なオンオフ回避によって無駄な電力消費を防げるなどの効果を見込む。また、顧客には最先端システムの導入を訴求する考えだ。

企業DATA
住所：〒579-8025 大阪府東大阪市宝町13－26
TEL：072-982-4636　FAX:072-982-4637
URL：https://www.kidaseiko.co.jp

GS 江商螺子株式会社



国内トップクラスの特殊ネジ加工技術

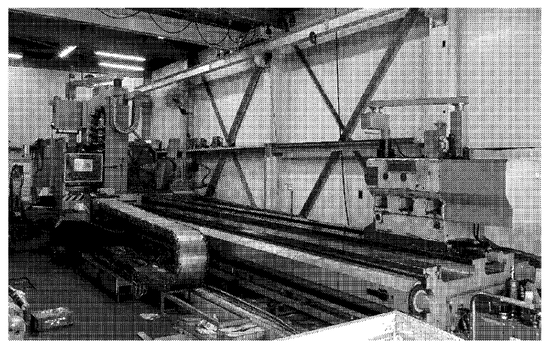
江商螺子は、1949年の創業以来76年以上にわたり最新鋭の工作機械で、丸棒状の金属にネジ山を付加した特殊ネジや、大型スクリュー（最大20㌧）、長尺シャフト（最長20㍍）など大型製品を製造している。中でも、製鉄所内の圧延機向け大型スクリューや、自動車業界向け大型プレス機用タイロッド、樹脂混錬二軸押出機用スプラインシャフトは、国内でトップシェアを誇る。

最近では、東京・歌舞伎座の舞台装置関連で、まわり舞台用のセリ昇降を担う機構部に特殊ネジ（14㍍）が採用されるなど、需要が拡大している。

同社では、1人前の技術者と認められるには、10年－15年の期間を必要とする。そのため、普通旋盤作業の国家検定、技能検定試験を奨励し、技術力向上のために社を上げてのサポート体制を構築している。

企業DATA
住所：〒581-0811 大阪府八尾市新家町2－1－1
TEL：072-997-6731　FAX：072-996-3134
URL：http://www.gosho-screw.jp

青山シャフト工業株式会社



大型シャフト製造を強化

青山シャフト工業は磨き棒鋼と長尺シャフトの製造、販売を手がける。1919年の創業から106年間で積み上げた技術力と信頼によって、長尺シャフト分野で高いシェアを獲得してきた。近年は産業機械向けなどで従来より大型のシャフト需要が増加。ニーズに応えるため生産性向上に取り組んでいる。

同社はこれまで産業機械向けなどで比較的小型のシャフト部品を中心に提供してきた。ただ、近年はシャフト加工業界全体の職人不足を背景に、同社への大型シャフトの引き合いが増えており、人員を増強して、設備も整える。

25年度は技術者を含め3人の採用を予定。新工場を建てるための土地の確保も年内に検討する。30年に売上高3億5千万の達成を目指す5カ年計画に沿って事業を推し進め、計画初年度は売り上げ1.5倍増を目指す。

企業DATA
住所：〒550-0022 大阪市西区本田3－4－3
TEL：06-6582-0454　FAX：06-6582-0054
URL：http://www.aoyama-shaft.co.jp